



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

カタール経済：今後10年で2,000億米ドル超のインフラ投資

(13日付現地各紙)

1. 11月12日、カマール経済・財政大臣は、今後10年でカタールのインフラ投資が総額2,000億米ドルを超えるという見通しを示した。カタールは既に、今後5年で1,400億米ドルのインフラ投資を行うことを決定している。
2. カマール経済・財政大臣は、12日に開催されたMENA投資マネージメント・フォーラムの開会挨拶において、「インフラ・プロジェクトへの投資は、カタール経済の多様化に向けた主要な源泉である。今後建設される鉄道およびメトロ・プロジェクト、新空港建設プロジェクト、ルセイル新都市プロジェクトは、多くの投資家に幅広い投資機会を提供した」と述べた。
3. カタール投資庁および関係企業は、資産のポートフォリオ形成とともに、カタール国内への投資を超えた投資機会を模索している。
4. カマール経済・財政大臣は、カタールの主要経済指標の数字はいかなる先進国の経済に比べても強固であると述べ、過去数年の経済成長率が二桁を記録したと発言した。